

鏡野町行政評価シートをホームページ等で公表しています

鏡野町ではわかりやすく透明性の高い行政運営を実現するため、行政評価システムを導入しています。

この評価システムでは各事業を 企画→実行→評価→改善 と振り返り、次の企画と実施に反映させるとともに、各施策を評価することでどの施策により重点を置くかなどの判断材料とし、行政運営に活用しています。

このたび令和4年度の行政評価（令和3年度の振り返り・30の施策と667の事務事業）を行い、その評価結果である施策評価シートと個々の事務事業マネジメントシートを町のホームページに掲載しました。

また、ホームページ以外でも紙ベースで役場総合政策室及び各振興センターにて縦覧できます。今後、これらの評価結果は事務事業の見直しや予算編成などに反映させていきます。

公表の方法

- ・鏡野町ホームページ (<http://www.town.kagamino.lg.jp>)
トップページ⇒行政情報⇒各課の仕事⇒総合政策室⇒行政評価
でご覧いただけます。
- ・役場総合政策室及び各振興センターでの縦覧



鏡野町の行政評価

行政評価体系		説	明
政策 1	政策 5	<p>町の総合計画では、3つの基本理念を定め、その基本理念の下に5つの「政策」を分類しています。</p> <p>政策：こころあたたかい福祉の里づくり、地域経済を支える里づくり、創造豊かな教育・文化の里づくり、快適な生活環境の里づくり、みんなでつくる里づくり</p>
施策 1	施策 30	
事務事業 1	事務事業 2	事務事業 3	<p>5つの「政策」の下に、30の「施策」を設定しています。各政策目標を達成するために目的を設定し、この目的を「施策」と言っています。施策がどのような成果を挙げているかを振り返り、総括することを「施策評価」といい、平成22年度から「施策評価シート」を公表しています。</p> <p>施策例：健康づくりの推進、農業の振興、林業の振興 など</p>
事務事業 4	事務事業 5	事務事業 6	
事務事業 7	…全667事業		
		<p>30の「施策」の下で、個々の施策の目標を実現するためいろいろな事業を行っています。これを「事務事業」と言い、評価対象となる「事務事業」は全部で667事業あります。</p> <p>この事務事業の成果実績や有効性、効率性などをマネジメントシートを使って評価することを「事務事業評価」と言い、平成22年度から「事務事業マネジメントシート」を公表しています。</p> <p>具体的な事務事業名：がん検診等事業、有害鳥獣防護柵設置事業、ぬくもりの木で家づくり推進事業補助金 など</p>	

お問い合わせ先

鏡野町総合政策室 担当:和田 電話 (0868) 54-2983